

第47回建築物環境衛生管理全国大会報告

編集委員会

近年、都市部を中心に大規模で多目的な建築物が数多く建設され、これに伴い設備や構造はますます複雑化してきています。このため建築物の環境衛生管理に携わる様々な者の知識の向上に資することを目的に全国大会を開催し、建築物の環境衛生に関する意見・議論を交わし、新たな知見を得ることにより、建築物における衛生的環境の確保を図ることを目的としています。(大会趣旨より)



開催日 令和2年1月23日(木)・24日(金)

会場 日本教育会館一ツ橋ホール

第1日目

研究集会

座長 武藤敦彦(日本環境衛生センター 環境生物・住環境部長)



調査研究

- ・「捕虫器の設置壁面色と筐体色が飛翔性昆虫類の捕獲数に及ぼす影響」

イカリ消毒技術研究所 木村悟朗 氏



- ・「ライトトラップの適切な設置高の検討」

テイソーグループ会・帝装化成東京 渡邊賢太郎 氏 (講演要旨は43頁を参照)



専門講座

「2020年東京オリンピックに向けたネズミ・昆虫等防除」

(公社)東京都ペストコントロール協会 元木 貢 副会長 (講演要旨は39頁を参照)



特別講演

「建築分野におけるドローン技術の現状」

国立研究開発法人 建築研究所 宮内博之 氏